（様式第２号）（第９関係）

信州健康ゼロエネ住宅助成金（新築タイプ）変更承認申請書

（第一面）

年　　月　　日

　様

郵便番号

住　　所

電話番号

法 人 名

フリガナ

代表者職・氏名

　　　　年　　月　　日付け　　　　　　　　指令　　　　第　　　　号で交付決定のあった事業について、下記のとおり変更したいので申請します。

なお、当申請書及び添付書類に記載の事項は、事実に相違ありません。

記

１　交付申請額　〔適合する基準の適合欄に○を、交付申請額欄に金額を記入〕

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請者の区分いずれかに○ |  | ア）住宅取得者と工事請負契約する者（工務店等） |
|  | イ）施工者と工事請負契約を、住宅取得者と売買契約を締結する者（不動産業者等） |
|  | ウ）住宅取得者と売買契約を締結する者（自社施工する不動産業者等） |
|  | 基準の概要 | 適合 | 交付申請額 |
| 基本項目 | １ | 一戸建ての木造住宅（又は店舗等が1/2未満の併用住宅） |  | 【最低基準】５００，０００円（４００，０００円）【推奨基準】１，２００，０００円（１，１００，０００円）【先導基準】１，４００，０００円（１，３００，０００円）※カッコ内は基本項目９の設備を非設置の場合 |
| ２ | 住宅部分の床面積の合計が75㎡以上280㎡以下 |  |
| ３ | 県内に主たる事務所を置く者が施工 |  |
| ４ | 一般向けの住宅見学会を実施 |  |
| ５ | 住宅部分が以下いずれかの基準に適合 |  |
| □最低基準　□推奨基準　□先導基準 |  |
| ６ | 県産木材を３㎥以上又は30㎡以上使用 |  |
| ７ | 壁量倍率等を1.25倍以上又は耐震等級２以上等 |  |
| ８ | 災害危険区域及び土砂災害特別警戒区域の範囲外 |  |
| ９ | 太陽光発電設備等の導入 |  |
| □全量買取方式を適用しない【固定価格買取制度活用の場合】【上記設備を設置しない場合、その理由にチェック】□地域条件によるため　□将来設備を設置するため |  |
| 選択項目 |  | 県産木材を延べ面積１㎡あたり0.12㎥以上使用 |  | １００，０００円 |
| 県産木材を延べ面積１㎡あたり0.16㎥以上使用 |  | ２００，０００円 |
|  | 伝統技能の活用（活用する技能　　　　　　　・　　　　　　　　） |  | １００，０００円 |
| ③ | 太陽熱利用給湯システムを導入 |  | １００，０００円 |
| ④ | 蓄電池を設置 |  | １００，０００円 |
| ⑤ | V２H充放電システムを導入 |  | １００，０００円 |
| ⑥ | 地中熱ヒートポンプシステムを導入 |  | １００，０００円 |
| ⑦ | ゼロエネルギーの達成 |  | ２００，０００円 |
| ⑧ | 長期優良住宅の認定 |  | １００，０００円 |
| 交付申請額（合計） | 円 |

　　　（第二面）　　　　　　　　 変更承認申請書

２　住宅建築計画の内容

下線を付した項目は、普及啓発を目的として長野県公式ホームページに掲載する等、公表することがあります。

|  |  |
| --- | --- |
| 建築場所 | 〔長野県公式ホームページへの掲載等による公表は市町村名まで〕 |
| 敷地面積 | ㎡ | 建築面積 | ㎡ |
| 延べ面積 | ㎡ | 階　数 | 地上　　階 ／ 地下　　階 |
| 工事着手日 | 年　　月　　日 |
| 中間時現場工程完了予定日 | 年　　月　　日 |
| 住宅見学会実施予定日 | 構造見学会　　　　　　年　　月　　日〔いずれか一方でも可〕完成見学会　　　　　　年　　月　　日 |
| 工事完了予定日 | 年　　月　　日 |
| 工事請負額（工事費） | 円（消費税込） |
| 省エネルギー性能 | 地域区分 | ２　・　３　・　４　・　５　　　〔該当する区分に○を記入〕 |
| 外皮性能 | 外皮平均熱貫流率（ＵＡ） | Ｗ/(㎡･Ｋ) |
| 冷房期の平均日射熱取得率（ηＡ） | 〔地域区分５の場合のみ記入〕 |
| 一次エネルギー消費量 | 設計一次エネルギー消費量（その他除く） | ＧＪ/年 |
| 基準一次エネルギー消費量（その他除く） | ＧＪ/年 |
| 再生エネによる創エネルギー量 | ＧＪ/年 |
| BEI（その他除く） |  |
| 県産木材使用 |  | 主な樹種 | 県産木材使用量 | 仕上材使用量認証材 |
| 認証材 | 認証材以外 |
| 仕上材 |  | m2 | m2 | m2 |
|  | 主な樹種 | 県産木材使用量 | 県産木材総使用量認証材 |
| 認証材 | 認証材以外 |
| 構造材 |  | m3 | m3 | m3 |
| 構造材以外 |  | m3 | m3 | m3 |
| 計 |  | m3 | m3 | m3 |
| 木材総使用量（県産材以外を含む） |  |  |  | m3 |
| 伝統技能 |  | 左官仕上げ | 瓦ぶき（適用の場合○を記載） | 木製建具 | 畳 |
| 使用数量 | m2 |  | m2 | 畳 |
| 木製建具施工者 | 名　称 |  | 所在地 |  |
| 畳施工者 | 名　称 |  | 所在地 |  |
| 再生可能エネルギー設備 | 導入する設備 | 仕様・性能 | 規格・品番 |
|  |  |  |
| 工事請負者（施工者） | 名　称 |  |
| 所在地 |  |
| 設計者 | 名称 |  |
| 所在地 |  |
| 電話 |  |
| 住宅見学会担当者連絡先（所属･氏名･電話番号・FAX） |  |

【添付書類チェックリスト】

|  |
| --- |
| □ 建築工事請負契約書及び工事見積書又は工事内訳書の写し（申請者がウに該当する場合を除く。なお、申請者がアに該当する場合、それぞれに信州健康ゼロエネ住宅助成金に基づく助成を受けている旨を明記しているもの。）□ 助成対象者及び工事請負施工者が県内に主たる事務所を置く者であることがわかる書類（建設業許可証、宅地建物取引業者免許証又は法人の登記事項証明書等の写し）□ 設計図書（図面、仕様書、仕上表、機器表等。各基準に適合していることを示すもの）□ 基本項目７の適合を示す書類（以下のいずれかにチェック）□ 図面、計算書等□ 住宅性能評価書の写し及び認定を受けた際の申請図書の写し□ 長期優良住宅認定通知書の写し及び認定を受けた際の申請図書の写し□ 外皮性能計算書（又は□第三者認証の評価書及び評価を受けた際の申請書の写し）□ 一次エネルギー計算書（又は□第三者認証の評価書及び一次エネルギー消費量計算書）□ 一次エネルギー計算書の根拠となる資料（断熱材や設備の性能がわかるもの）□ 長期優良住宅認定書の写し（選択項目⑤を適用する場合に限る） |

【確認欄】

|  |
| --- |
| 信州健康ゼロエネ住宅助成金の交付申請に際し、上記すべての項目を確認しました。また、本補助金の申請において、要領第６に掲げる補助金等以外の補助金等を受けておりません。なお、本助成金全額を、（申請者がアに該当する場合）□住宅取得者と締結する工事請負契約の契約金額に充当します。（申請者がイ又はウに該当する場合）□住宅取得者と締結する売買契約の契約金額に充当します。（いずれかにチェックを記入してください）　□長野県地球温暖化対策条例に基づく「省エネ計画概要書」を届出済みです。□本申請に係る住宅の設計は、令和５年３月31日以前に着手したものです。（「省エネ計画概要書」報告制度の対象外）　（いずれかにチェックを記入してください）確認年月日　　　　　　　　　　　　　　　申請者名　　　　　　　　　　　　（自書） |

〔注意事項〕

１．この申請書は、中間時現場工程完了予定日の14日前までに提出してください。（着工後でも可）

２．第二面の下線を付した項目は、普及啓発を目的として長野県公式ホームページ等で公表することがあります。

３．変更がある箇所は、上段に（　　）書きで変更前の内容を、下段に変更後の内容を記入（二段書き）してください。変更がない箇所は、交付申請時の内容を記入してください。